



令和5年度を振り返って

校長 立花 忠司

令和5年度も残りわずかとなりました。1年間を振り返ると、様々な活動を通して、生徒の大きな成長を見ることができました。次のステージでのさらなる成長と活躍を期待しています。

さて、杉並区教育ビジョン2022が施行され2年目となりました。教育ビジョンに示されている「子どもの思いを尊重する」や「対話を大切にする」という視点を踏まえながら、教育ビジョンの実現に向けて、本校ではいくつかの取組を行いました。

1つは標準服の見直しについてです。現在の標準服は2つのタイプですが、ジェンダーフリーに対応できないなど、課題があります。その課題を解決するための見直しを昨年度から行っています。生徒の座談会やアンケートの実施、さらにアンケート結果に基づいた今後の方向性の決定など、時間をかけて丁寧に進めてきました。早ければ令和7年度から実施できる目途がついてきました。今後も、できるだけ生徒・保護者の皆様の声や、本校を学区とする小学校の児童・保護者の皆様の意見も取り入れて進めていきたいと思っています。

もう1つは私服デーや高南学芸賞など、生徒会がアイデアを出して企画した取組が実現できたことです。私服デーは昨年7月から今月まで5回実施しました。事前に私服についてのきまりを設けるということはせずに、学校で着用するのにふさわしい服を自分で判断することにして実施しました。その結果、特に問題もなく、生徒たちはそれぞれしっかりと判断し、中学生としてふさわしい服装で登校することができていました。また、保護者の皆様からもこの取組に対して好意的な御意見をいただいています。私服を体験するという前述の標準服の見直しとも関連付けて行いましたが、生徒たちにとっては学校生活が楽しくなる行事の1つになったようです。生徒には、これからも自らの生活がより良くなるような提案と、実現に向けた行動を期待しています。

今年度は本校の創立75周年の年です。特にこれを記念する行事は行いませんでしたが、創立75周年という節目の年に、これからの高南中学校のレガシーとなる取組ができたことは、とても喜ばしく思います。これからも杉並区教育ビジョン2022を実現する学校づくりを進めてまいりたいと思っています。なお、本校の取組については、杉並区教育委員会のホームページにも紹介されていますので、ぜひご覧ください。

杉並区教育委員会 HP <https://www.city.suginami.tokyo.jp/kyouiku/manabu/1091644.html>

最後に、地域・保護者の皆様には、今年度、本校の教育活動に御理解、御協力をいただき、感謝申し上げます。計画していた教育活動もほぼ予定通り、実施することができました。しかし、改善すべき点はまだ残されていると認識しています。これまで実施した教育調査や保護者会等でもいただいた御意見をもとに、来年度の学校経営に生かしてまいります。3年生の保護者の皆様には、3年間お世話になり、ありがとうございました。今後の皆様の御健勝をお祈り申し上げます。

## 中学生レスキュー隊の合同訓練、修了

3月3日（日）に中学生レスキュー隊の合同訓練及び修了式が阿佐ヶ谷中学校で行われました。訓練の内容は、AED操作訓練、起震車体験、車いすによる傷病者搬送訓練、消火器訓練、衣服を利用した担架訓練を行いました。生徒たちはコミュニケーションを取りながら積極的に参加していました。3年生の さんが高南中学校の代表として修了証を受け取りました。

今年度の中学生レスキュー隊の活動は終了となりますが、1年間の活動で培った災害時に必要な知識、技術を広げていってください。

（副校長 持田 肇）



## LGBTQ講演

「今までに、小学校や中学校で LGBT について勉強したことがある人はいますか？」

講話会冒頭のこの問いに、手をあげた生徒は 1 人もいませんでした。やっぱり、という思いと同時に、なんとということだ、という思いがこみ上げてきました。

この日の学習では、1 校時の講話会で「知る」、2 校時の学級の授業で「考える」という、2 つの段階を設けていました。そのように設定した理由はもちろん、私たちの LGBT に対する理解があまりに乏しいと考えていたからです。残念なことに、その予想は完璧に的中していました。子どもたちには、まずは正しい知識を身に付けてもらいたい。しかし、それにも増して、まずは我々大人が正しく理解することが必要だとも思いました。

「家族でショッピングに出かけたときに、素敵なお色 T シャツを見つけました。『この服かわいい！欲しい！』と言うと、両親は「虹色の服は LGBT の人が着る服だから、ちょっと…」と言われました。そのとき私は、あ、LGBT っていうのは普通じゃないんだ、自分は関わっちゃいけないんだと感じました。」これは以前、同様の講演会を開いた際に、ある生徒がアンケートに書いた内容です。今回の講話会でも「今まで一度も LGBT のことを教えてくれる大人がいなかった」「私の両親も誤解していると思う。」という意見が挙げられていました。

たったの 200 年前、多くの国や地域で、肌の色に基づく差別は当然のように受け入れられていましたが、現在では、少なくとも「いわゆる先進国」においては、そのような差別は道義的にも法的にも認められていません。その大きな変化は、多くの人々の「当たり前」が変化したことによるものです。LGBT 運動についてはどうでしょうか。まずは LGBT を一部の人の性についての問題だという考えそのものが、とても後進的だと言わざるを得ません。LGBT 運動を、一部の人々によるラディカルなもの、単に性の多様性を主張するものと捉えることなく、より普遍的な「多様性の受容の問題」「人権上の問題」として捉えることが、実は一番大切なことなのです。そして、この日の授業を受けた人の多くが、そのことに気付いたようです。

もし、自分の子どもが LGBT であると打ち明けてきたとしたら、親としてどのように受け止めますか。学級での時間に、参観されている保護者の方に問いかけました。それまで深く頷きながら授業に耳を傾けていた保護者からは、様々な意見が上がりました。生徒たちは、そんな保護者の言葉にじっと耳をすませていました。教室にいた誰もが、今までの自分の「当たり前」をじっくりと振り返ることができる時間になりました。

(生活指導担当)

## 学年より

### ★2年生★

入学当初から『一人ひとりがリーダー』を目標に学校生活を送ってきました。あれから早 2 年が経ち、いよいよ中学校生活のファイナルステージを迎えます。地道に努力を重ねると結果に繋がることを授業や行事で体現してきた 2 年生。最高学年として、行事だけでなく、生徒会活動、進路活動等で下級生を先導し、活躍することを期待しています。

中 2 という多感な時期。生徒は悩んだり、困ったりしたことが多々あったと思いますが、時に見守り、時に寄り添い、支えていただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。高南中最後の年が充実したものとなるよう、温かく支えられる学年にしていきたいと考えています。



(第 2 学年)

### ★1年生★ 1 年間で振り返って

5 月にはコロナ禍が終わり制限が緩和されて中学校生活もできることが多くなりました。フレンドシップスクールでは先生方やファシリテーターの指示で様々なアクティビティに挑戦。その後の運動会、東京巡りの校外学習、合唱祭などの大きな行事を経験し、自分達で企画や話し合いができるようになってきました。上級生が教えてくれた高南中学校の伝統を引き継げるよう頑張っています。



(第 1 学年)



## ～3年生～卒業に向けた様々な取組

ようやく、受験が終わり、残す学校生活も後わずか。卒業式練習と並行しながら、多くのイベントに取り組んでいます。

昨年度も実施した百人一首大会ですが、3学年委員会の提案により、今年度も2年生と実施することができました。読み手が百人一首に不慣れな先生たちでしたが、生徒たちは先生たちが読み上げることも楽しみながら、百人一首に取り組みました。

また、生徒たちの考えをベースに、「大人になるってなんだろう」というテーマを決定し、大人との交流ができる語り場も実施しました。第一部では、各教室で、ワールドカフェ形式で話し合いを進めました。保護者、高南中のCS委員の皆様にも参加していただき、生徒たちとの話し合いを行いました。参加された皆様からは、「子どもの発想に驚き、今の子どもの考えは昔とは違うなということを実感した。」などの感想をいただきました。第二部では、体育館に集まり、パネルディスカッションを実施しました。



今年度も救命救急講習を実施しました。テキストや映像を使用した座学と、実技の講習も行いました。AEDを使用した胸骨圧迫の実技では、想像以上に力が必要なことを感じたようでした。今回学んだ知識や技能を緊急時に使う可能性があることを意識し、真剣に講習に望んでいました。



14日には、ミニ運動会を実施しました。クラス対抗のドッジボールからはじまり、バスケットボール、サッカー、クラス対抗借り物競争を行いました。借り物競争では、自分が該当すると思った生徒が全員走る、にぎやかな姿も見ることができました。



15日にはレクリエーションも実施します。こちらも生徒が企画、運営をしています。最後までイベントがありますが、このメンバーと過ごせるのも残りわずか。最後まで、学校生活を楽しみ、一つでも多く思い出をつくって欲しいと思います。

明日はいよいよ卒業式です。中学校生活の最後の行事です。3年間一緒に過ごした仲間、支えてくれた家族、日々授業や指導をしてくれた先生や、いろいろなサポートをしてくださった学校のスタッフの皆さんへの感謝の気持ちをこめて、明日の卒業式で、皆さんに立派な姿をご覧いただけるように練習を重ねています。

## 高南中生の活躍（敬称略）

|                    |     |
|--------------------|-----|
| ○体育優良生徒表彰          | 3 年 |
| ○東京都産業教育振興会優良生徒表彰  | 3 年 |
| ○杉並区スポーツ栄誉章        | 3 年 |
| ○杉並区スポーツ栄誉章        | 2 年 |
| ○杉並区中学生将棋大会 団体の部優勝 | 1 年 |

## ★学期末についてのお知らせ

3月20日（水・祝） 子供のスポーツ応援講座 （任意参加）

【通常ケガに強く、パフォーマンスがアップする体づくり講座】

10:00～11:30 高南中の体育館が会場になります。参加してみてください。

3月25日（月） 修了式 通常登校 持ち物：バッグ、筆記用具、上履き、じぶんログ  
その他指示されたもの

離任式 10:40～11:20 下校 11:30 予定

（卒業生と離任者とのお別れの会 15:30～16:00）

## ★新学期についてのお知らせ

4月 8日（月） 始業式 8:25 登校 持ち物：バッグ、筆記用具、上履き、ぞうきん（2 枚）

春休みの記録、キャリアパスポート、その他学年で指示されたもの  
（11:30 下校予定）

4月 9日（火） 入学式 登校時刻：係生徒 8:40、一般生徒 9:20、新入生 9:00～9:20、  
新入生保護者受付 9:00～9:45

（※ 1 年 11:30 2 年 10:45 3 年 12:00 下校予定）

4月20日（土） 保護者会・・・この日は土曜日ですが授業があります。

（8:25 登校 10:50 下校予定）

保護者会全体会 10:30 開会（体育館）

全体会后、学年・学級懇談会を開催します。

## ★1, 2年生の保護者の皆様へ

### 一斉メール「すぐメール」サービス終了に伴う対応について

3月31日（日）をもちまして、一斉メール「すぐメール」のサービスが終了します。  
代替となる一斉メール「tetoru」ですが、4月からのクラス替えに伴い、4月中に  
再度、登録をしていただく必要があります。ご不便をおかけしますが、緊急に  
お知らせする内容につきましては、本校ホームページのトップページに記載  
しますので、そちらを御確認ください。なお、新しい一斉メール「tetoru」の  
情報登録用紙は、4月の保護者会にて配布する予定です。

欠席連絡につきましてはしばらくの間はこれまで御利用いただいている  
「欠席連絡フォーム」をしばらくの間利用します。どうぞよろしくお願いいたします。

高南中学校 HP



杉並区教育委員会 HP

